

教えて!

医療・介護のこと

～ジェネリック医薬品とは～

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬(先発医薬品)と同じ有効成分を使った品質、効き目、安全性が同等で、低価格な医薬品です。効き目が同等であることを証明する様々な試験、①規格試験、②安定性試験、③生物学的同等性試験を実施し、厚生労働省の承認を得て製造・販売されます。新薬の発売後、数年から十数年経って特許期間満了後開発されるジェネリック医薬品は、新しい技術によって、新薬より飲み易さや飲み間違いを防ぐ工夫が行われています。



患者さんの自己負担軽減とわが国の医療費削減にも繋がり、社会的にも期待されています。

お知らせ

栄養関係功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました。

9月14日、中予地方局健康福祉環境部長様より伝達して頂きました。患者さんが「美味しい!」と言って笑顔で食事をして頂く姿を想像しながら、長年にわたり安全で美味しい食事を提供したことが評価されたものです。病院栄養管理室と四国医療サービス(シンセイフード事業部)のスタッフが知恵を出し合い、協力した結果だと思えます。患者さんに少しでも四季の変化を感じて頂いたらとの思いで行事食、郷土料理を取り入れたイベント食など年間20回程度、提供しております。今後も年2回実施している『満足度調査』での患者さんの声に耳を傾け、患者さんに寄り添った食事の提供に取り組んでいきます。



栄養管理室、
四国医療サービス(シンセイフード事業部)

コロナ対策 当院の取り組み



来院時の手指消毒



受付の感染防止アクリル板



面会受付の設置



透明なパーティションの待合室



雑誌類の撤去



ハンドドライヤーの
使用禁止

- 基本方針
1. 患者さん中心の医療 「笑顔であいさつ」を心掛け、患者さん中心の心の通った医療を行います。
 2. 質の高いチーム医療 「専門職としての知識・技術の向上」に努め、質の高いチーム医療を実践します。
 3. 地域に貢献できる医療 「ともに生きる」の精神で、地域の皆さまと共に安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

理念

私たちは、地域の皆さまに
親しまれ、信頼され、
満足される
病院を目指します



おおぞら病院
広報誌

内視鏡

内視鏡センター
エコー室
診察室9



〈特集〉 数字 で見える おおぞら病院
〈外来部門〉

●教えて! 医療・介護のこと「ジェネリック医薬品」

〈特集〉

数字で見る おおぞら病院

外来部門

当院は各種専門外来が充実すると共に、より多くの患者さんにご来院頂いています。乳腺外来や整形、脳神経、糖尿病などもあり、必要に応じて他科受診も可能となっています。これからも地域の皆さまから頼られる病院になれるよう頑張っていきます。

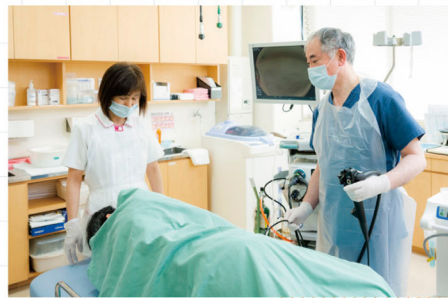


外来延受診者数 (2019年4月～2020年3月)

32,395人 一日平均 111.7人

〈診療科〉

内科、糖尿病内科、内視鏡内科、呼吸器内科、脳神経内科、肝臓内科、リハビリテーション科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科



〈胃カメラ〉

内視鏡

内視鏡では胃カメラ、大腸カメラ共に多くのお問い合わせを頂いております。感染対策に気を付け、**つらくない検査、痛くない検査**を受けて頂けるように心がけています。安心して検査を受けてください。

■胃カメラ

2015年度 2,082件

2019年度

3,203件

●胃がん発見数15件

■大腸カメラ

2015年度 356件

2019年度

599件

●大腸がん発見数 22件



〈CT検査〉

放射線室

放射線室では、内科、整形外科からの一般撮影や胃透視、嚥下造影、各種CT検査、女性技師によるマンモグラフィなど各科の検査・画像診断を行っています。また放射線科医(非常勤)による読影を行っています。

■CT

2015年度 1,762件

2019年度

2,940件

■マンモグラフィ

2015年度 453件

2019年度

2,454件

検査室

検査室は検体検査や生理機能検査を行っています。検体検査とは尿や血液など体から採取した検体を検査し、生理機能検査では患者さんの体を直接検査します。当院では6名の臨床検査技師が在籍しており、迅速かつ正確な検査結果を提供できるよう日々努めています。

■検体検査数 (2019年4月～2020年3月)

合計 21,763件

外来・入院 16,887件 健診 4,876件

■エコー検査

2015年度 2,992件

2019年度

5,229件

心臓 204件/腹部 2,458件/頸部 427件
甲状腺 41件/下肢血管 66件/乳腺 2,033件

■心電図

2015年度 1,292件

2019年度

5,493件



〈エコー検査〉

健診

地域の皆さまには人間ドック(定期健診)をいつもご利用いただき誠にありがとうございます。私たちはこれからも健診を通して地域の皆さまの健康を支えます。

■健診受診者件数

2015年度 4,040件

2019年度

5,113件

■人間ドック

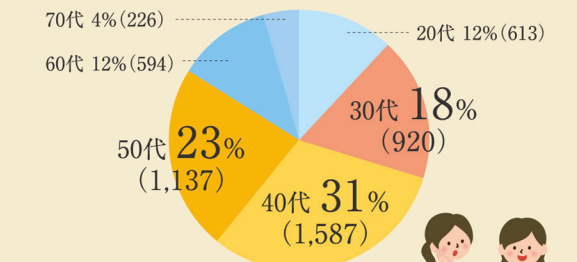
2015年度 596件

2019年度

1,152件

2015年のおおぞら病院への新築移転を経て受診者数が年々増加し、中でも人間ドックの数は約2倍となり、割合としても15%から23%に増加しています。

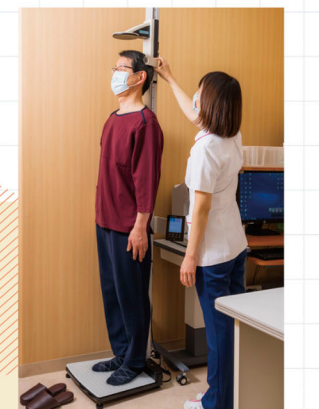
■年齢別受診者数 (2019年)



30～50代の働き盛り世代の受診率が全体の7割を占めており健康への意識の高さがうかがえます。



〈血圧測定〉



〈身体測定〉



一階外来の受付に、木製の松山城をモチーフとした『宝箱』(ご意見箱)を設置しております。

患者さんをはじめ、皆さんから頂く「ご意見」が、何よりの「宝」と思っております。これは、「小麦の家」(松山市福角町の福祉施設)のメンバーに、魂と心がこもった世界で一つしかない作品として制作して頂きました。ほかにも病院内に5カ所設置しております。[より良い病院づくり]のため、気になったところ、良かったところなどのご意見を、具体的ににお聞かせ下さい。また、寄せられたご意見は、検討して運営に役立たせて頂きます。「こんな病院であってほしい」...そのような提案を、この『宝箱』を、身近なものとして活用して頂きたいと職員一同、願っております。

事務部 竹内 正弘

